

類型	大項目	具体的項目	点数
本人の状況	身体・精神的状況及び疾患等・主な介護者との関係不良	介護者に対して拒否的（怒鳴る、暴力をふるう等）	5
主な介護者の状況	身体・精神的負担	大声・暴力・無視・放置・身体拘束（縛る、鍵をかける、抑制）の行動に出る、または出そうになる	5
介護保険サービス等の利用状況	利用の有無	在宅で利用している	5
		施設等(*)に入所している	3
緊急度など特別な状況 〔評価項目に反映されない部分について加算。 (第一次評価の再評価も可)〕	(状況例) ・ 介護者の急死や緊急入院等で介護力が急激に低下し、将来的にも回復が困難 ・ 経管栄養、胃ろう、尿管カテーテル等医療処置を必要とする ・ 老人保健施設等を転々としているため、本人の生活面の安定がない ・ 病院・施設等(*)に入院・入所中で、経済的に問題がある、また入所中施設の利用継続困難かつ行き場が無い ・ その他、特別に配慮しなければならない個別な事情	等	15点を限度とする

\* 施設等とは…病院・老人保健施設・有料ホーム・認知症高齢者グループホーム・ケアハウス・軽費老人ホーム  
特別養護老人ホーム・養護老人ホーム等をいう